

学級会をどうやってすすめればいいのか？

学級会は、司会グループの子ども達が進めていきます。

- | | |
|--------|---|
| 司会グループ | 司 会…話し合いの内容を整理しながら進める。 |
| | 副 司 会…挙手している児童を、公平に指名する。 |
| | ノート書記…話し合いの経過の要点を記録する。 |
| | 黒板書記…話し合いの内容の要点が分かるように、記号やチョークなどで、分かりやすく板書する。 |

最初は、先生が色々な役割をして、進めていくといいです。
そうすることで、それぞれの役割がどんな風にすればいいのか子ども達に分かります。少しずつ、役割を子ども達に任せていけばいいのです。



提案理由を大切に！！

子ども達から出てきた議題を(提案)を価値づけし、結び付けて考えさせるのが提案理由です。話し合いの方向性や意味がブレないために、提案理由はとても大切なものとなります。

少数意見を活かす話し合い

集団としての意見をまとめる話し合いでは、多くの賛同が得られた意見に決定していくのは自然なことです。しかし、安易な決定にならないためにも、次の点に留意することが大切です。

- 1 しっかり比べ合って、みんなで共通理解できているか。
- 2 提案理由に合致した内容になっているか。
- 3 少数意見が生かされているか。



少数意見を活かすポイント

- 1 それぞれの意見を合わせる。…**統合案**
- 2 いくつかの意見のよいところを取り入れ、新しい考えをつくる。…**発展案**
- 3 それぞれを縮小して全部行う。…**並立案**
- 4 優先順位をつけて、実践していく。…**順番案**

